

あなたの身近にもある！ 静かな時限爆弾 アスベスト

肺ガンや中皮腫をひきおこす「アスベスト」
あなたの身の周りにたくさん残っています！

建築物に対するアスベストの使用は段階的に規制されました。最終的に全面禁止されたのは2006年（平成17年）です。これ以前に建築された建物にはアスベストを含む建築材料が使用されている可能性があります。鉄骨材などを火や熱から守るための吹き付けアスベストだけが危険なのではありません。屋根・天井・床・内壁・外壁などあらゆる部分に使用されました。それは、アスベストが耐熱や耐火性に優れていた上に「非常に安価」だったからです。さらに国が、アスベスト建材を使用するように建築基準法などで指定したことが、そもそもの原因です。

アスベスト粉じんを吸い込んで20年から40年後に重い病気をひきおこす「アスベスト」は、職業病としてだけでなく、建物の解体によって地域住民にも危険が迫っています。



第29回人間らしく働くための九州セミナーinふくおかプレ企画

=これからのアスベスト問題を考える=

アスベスト シンポジウム

10月15日（月）午後6時30分開会
天神ビル11階10号会議室

参加費：無料

福岡市中央区天神2丁目12番1号

◇午後8時30分終了予定◇

アスベスト被害は様々な職種に広がり住民にも被害が迫っています！
将来ある子どもたちに被害が及ばないように今対策が必要です！

主催：じん肺アスベストキャラバン福岡県実行委員会

共催：第29回人間らしく働くための九州セミナー現地実行委員会